

平成 28 年 7 月 18 日

芦屋市 企画部 政策推進課

政策推進課事前調査報告書

対象施設：芦屋市自転車駐車場（以下、「自転車駐車場」という。）

1. 対象施設の概要

所在地：芦屋市精道町 93 番 1 他 15 箇所

指定管理者：ミディ総合管理株式会社（以下、「ミディ」という。）

所管課：建設総務課

実施日：平成 28 年 6 月 24 日

2. 調査結果

（1）指定管理業務の財務に関する調査の結果報告

- 平成 27 年度の「管理業務の実施に係る収支状況」が会計帳簿に基づくものであるかを確認したところ、総勘定元帳に基づくものであることが確認できた。
- ミディは、自転車駐車場の事業以外にも事業を行っているが、自転車駐車場にて発生した費用を指定管理部門での発生と捉えており、他部門での発生はその都度個別に収支を把握し記帳しているとのことであった。なお、合意された手続の範囲内においては、他の事業の収支が自転車駐車場の収支に含まれていることはなかった。
- 「管理費」、「水光熱費」、「設備保守点検費」、「一般廃棄物処理費」、「修繕費」、「印刷製本費」、「消耗品費」、「一般管理費」について任意に取引を抜き出して関連証憑との突合を行い、日付、金額、相手先及び内容の一致を確かめた。実施結果は、一致した。
- 阪神芦屋駅南自転車駐車場の平成 28 年 3 月の特定の日の上集計表（日計表）の収納額と「3 月分集計表」及び「料金一覧表」との金額の一致を確かめた。実施結果は一致した。
- 備品台帳から抜き取りで現物確認を実施したが、すべて備品ラベルの貼付のないものであった。

(2) 調査の過程で気付いた事項

- 「水光熱費」のうち、市側からミディに平成 27 年 3 月 31 日付で請求した平成 26 年度分の水光熱費 1,144,525 円が平成 27 年度に計上されていた。市側は 26 年度の収入として処理しているものであり、本来、26 年度の支出分として計上されるべきものとする。
- ミディが管理を行っている自転車駐車場は、現在、市内に 15 か所あるが、市の担当課が把握している貸出備品リストでは、所在地が記されておらず、拠点ごとの備品については管理不能な状態である。結局、現物確認を行った阪神芦屋駅南自転車駐車場にあるべき備品の内容を所管課持参の備品台帳で確認することができなかった。

指定管理者が市所有のものとして備品リストに上げているものについて、いずれもシールが確認できなかった。再度、登録をし直し、シールの再発行及び添付を行うことで管理していくことが必要である。

(3) 指定管理者の決算推移

ア. 指定管理者の決算推移

ミディの貸借対照表及び損益計算書の3期推移は以下のとおりである。

なお、平成27年3月期から2月決算から3月決算に変更しているため、貸借対照表の平成25年度の数値は、平成26年2月末の数値である。

また、損益計算書の平成26年度の数値は平成26年3月1日～平成27年3月31日までの13カ月の数値を計上している。

【貸借対照表】

(単位：千円)

No.	項目	H25年度	H26年度	H27年度
①	流動資産	1,149,792	1,680,134	1,530,449
	うち現金預金	150,108	225,898	143,486
	固定資産	486,869	494,163	449,573
②	資産合計	1,636,661	2,174,297	1,980,023
③	流動負債	1,054,638	1,479,649	1,226,501
	負債合計	1,087,818	1,516,981	1,238,681
④	純資産の部	548,843	657,316	741,341
	流動比率(①÷③)	109%	114%	125%
	純資産比率(④÷②)	36%	30%	37%

[補足]

- ✓ 平成27年度の流動比率が増加しているのは、流動負債（特に法人税等未払金、未払消費税）が減少したためである。
- ✓ 純資産額の増加は当期純利益の計上によるものである。

【損益計算書】

(単位：千円)

No.	項目	H25年度	H26年度	H27年度
①	売上高	9,113,548	10,097,361	8,094,069
	売上原価	8,304,556	9,034,847	7,172,461
	売上総利益	808,991	1,062,513	921,608
	一般管理費	682,110	840,267	703,070
②	営業利益	126,881	222,245	218,537
	営業外収益	248,969	7,669	7,321
	営業外費用	8,171	7,984	8,439
	経常利益	367,678	221,929	217,418
	税金費用	51,243	104,457	86,953

③	当期純利益	316,435	117,472	130,465
	営業利益率(②÷①)	1%	2%	3%
	純利益率(③÷①)	3%	1%	2%

[補足]

- ✓ 平成 25 年度の営業外収益は主に子会社からの配当によるものである。
- ✓ 平成 27 年度の売上が減少しているのは、主に燃料・メンテナンス用品販売事業での減少約 10 億 4 千万円によるものである。

以上